

V2H-充放電器の停電時操作方法 [ミライ:20年12月~/クラウンセダンFCEV]

- ・当該車両は停電時にのみ給電が可能です。※ミライは2020年12月以降生産分の手順となります。
- <給電前に確認・実施すること（非常時用の専用回路へ切替）>
- ・V2H切替盤内のV2H漏電ブレーカーを「OFF」にしてください。
- ・車両からの電源供給を停電用（非常時専用）ラインにするため、切替開閉器を「自立側（非常時）」に切り替えてください。

⚠ 車両の故障につながる恐れがある為、V2H-充放電器に付属の12V電源ケーブルを使用しないでください。また、V2H漏電ブレーカー「ON」状態で充放電コネクタを接続しないでください。

※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書をご参照願います。

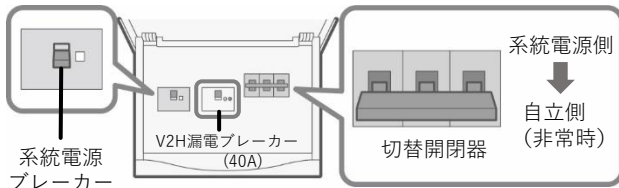
1. 給電開始の手順

CHECK

車両側

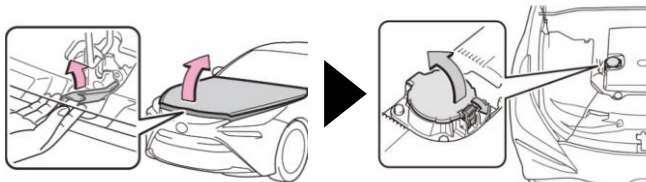
- ・「パーキングブレーキ」がかかっていること
- ・電源OFF状態（メータが消灯している）であること

- 1 V2H切替盤内のV2H漏電ブレーカーを「OFF」にする。
切替盤内の切替開閉器を「自立側」に切り替える。



※本体の操作パネルにE29/E74/E100/E123が表示されますが、停電検知コードであり異常ではありません。

- 2 車両のボンネットを開き、外部給電アウトレットのキャップを開ける。



※車種により外部給電アウトレットの位置は異なります。詳細は車両の取扱説明書を参照ください。

- 3 V2H本体のホルダから「充放電コネクタ」を取り出し、車両後部の外部給電口に差し込む。



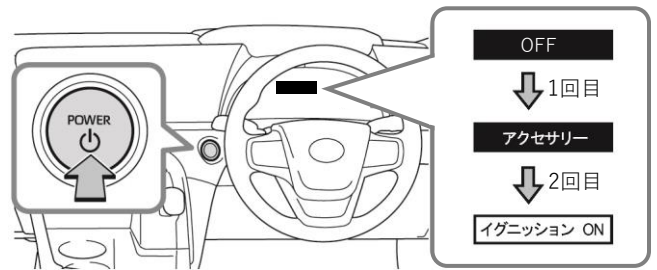
充放電コネクタ
(+ケーブル7.5m)



外部給電
アウトレット
正常な差込みの場合は
「カチッ」と音がします

※手順4は右上へ

- 4 「ブレーキを踏まず」に「パワースイッチ」をゆっくり確実に2回押し「イグニッション（パワー）ON」にする。

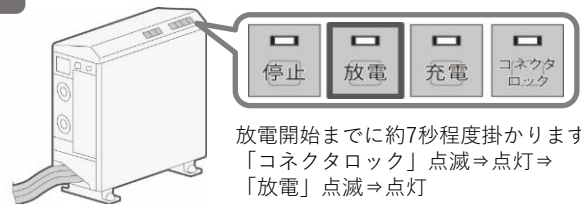


マルチインフォメーションディスプレイに「イグニッション ON」が点灯していることを確認してください。

※イグニッションONの表示は「パワースイッチ」を2回押した後、数秒程度掛かります。

※パワースイッチの押下回数超過により、一旦「イグニッションON」となった後、「イグニッションON」が解除されることがあります。「イグニッションON」を解除後、2分以上開けてからパワースイッチを再度操作してください。

- 5 V2H本体の「放電ボタン」を押す。

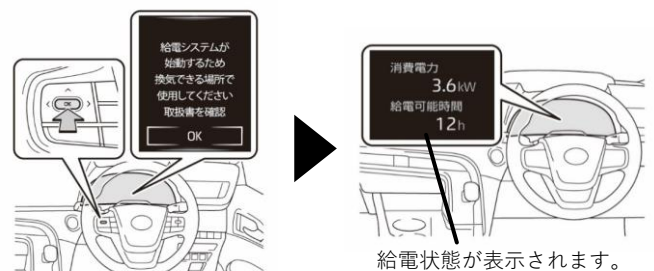


放電開始までに約7秒程度掛かります。
「コネクタロック」点滅⇒点灯⇒
「放電」点滅⇒点灯

Point!

放電開始しない場合、パワースイッチを1回押下してイグニッションONを解除後、2分以上開けてから再度4から操作ください。

- 6 車両のマルチインフォメーションディスプレイの注意画面を確認し、メーター操作スイッチ「OK」を押す。



給電状態が表示されます。

- 7 準備が完了し給電可能となる。
使用する電気設備の電源を入れてください。

II. 給電停止の手順

- 1 使用している電気機器等のスイッチをオフし、V2H本体の「停止ボタン」を押す。



自立運転が停止し、一旦停電状態となります。車両側のマルチインフォメーションの「給電状態」表示が消えていることを確認ください。

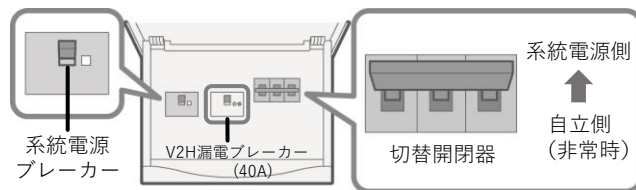
- 2 リリースボタンを1回押し、「充放電コネクタ」を引き抜きキャップ、ボンネットを閉める。



※手順3は右上へ

- 3 V2H切替盤内のV2H漏電ブレーカーを「ON」にする。

- 4 V2H切替開閉器を「系統電源側」に切り替える。



※「復電時放電継続機能」設定をOFFにしていた場合、停電解消後は自立運転が自動停止します。

III. 給電開始後、過負荷により停止した場合の復旧手順

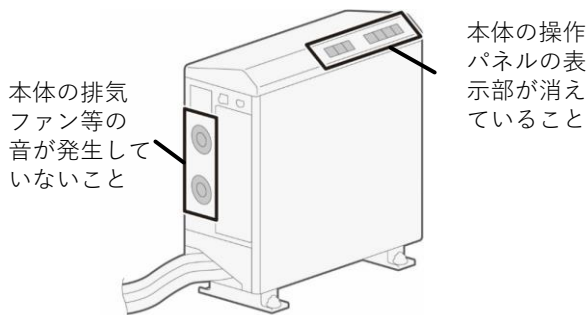
V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満（片相3kVA未満）」を超えて電力を使用した場合に給電が停止します。この場合、再度給電するためには、**2分以上開けてから**、下記手順にて復旧準備を実施してください。

- 1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチはOFFにする。

CHECK

V2H本体側

- ・本体の操作パネルの表示部が消えていること
- ・本体から排気ファン等の音が発生していないこと



本体の排気ファン等の音が発生していないこと

本体の操作パネルの表示部が消えていること

- 2 ボンネット内給電口の「充放電コネクタ」を取り外し、給電口のフタを閉める。

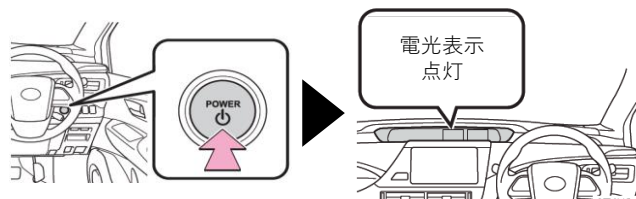
CHECK

車両側

- ・「パーキングブレーキ」が確実にかかっていること

※手順3は右上へ

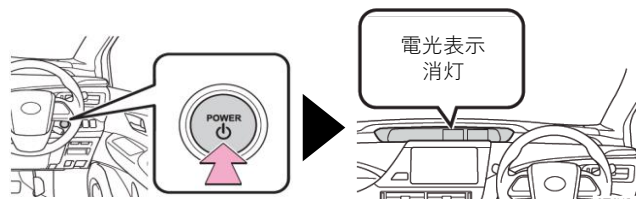
- 3 フットブレーキを踏みながら、「パワースイッチ」を1回押ししてFCシステムを起動する。



POWER内のランプが点灯し電源「ON」になったことを確認

※手順4の後、前面ディスプレイ（電光表示）が点灯します

- 4 フットブレーキを踏みながら、「パワースイッチ」を1回押ししてFCシステムを停止する。



POWER内のランプが消灯し、電源「OFF」になったことを確認

※手順5の後、前面ディスプレイ（電光表示）が消灯します

- 5 復旧準備が完了となる。「I.給電開始の手順」を改めて行い、給電可能となります。